

実践事例集案

札幌でオリンピック・パラリンピック教育を進めよう

オリンピックは子どもたちに夢と希望を与え、平和に貢献する世界最大の祭典です。選手たちはこれまでの鍛錬の成果として素晴らしいパフォーマンスを発揮し、観客を魅了してくれます。

札幌は、1972年にアジアで初めてオリンピック冬季大会を開催しました。オリンピックの開催は、札幌が世界とつながるきっかけとなり、まち全体も大きく変わりました。あの時の感動と熱気は今でも、私たち札幌市民にとって忘れられない思い出として語り継がれています。

その後も大きなウインタースポーツの国際大会を多数開催するなど、札幌には毎年、世界中から多くのトップアスリートが訪れています。

現在、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、オリンピック・パラリンピック教育（以下、オリパラ教育）を始めとしたオリパラムーブメント推進事業に取り組むとともに、障がい者スポーツの裾野拡大の取組みも始めているところです。札幌は「2026年冬季オリンピック・パラリンピック」について、招致を行うべきとの結論に至っています。オリンピック・パラリンピック競技大会を招致する都市として、子どもたちがオリンピック・パラリンピックの精神を学習し、そのすばらしさを体感できるような、札幌ならではの教育プログラムを推進していく必要があります。

（1）オリンピック・パラリンピック教育とは

オリパラ教育とは、オリンピックの理念（オリンピズム）、パラリンピックの理念について学ぶとともに、オリンピック・パラリンピックの価値を体験的に教えていこうとする教育的活動のことです。こうした学びを通じて世界中の人々がもつ人種や文化、宗教、価値観などの多様性を尊重し、世界平和に向けて活躍できる人間を育てることが、オリパラ教育の目標です。

平成28年7月、スポーツ庁「オリンピック・パラリンピック教育に関する有識者会議」において「オリンピック・パラリンピック教育の推進に向けて（最終報告）」が取りまとめられました。その中で、オリパラ教育は、

オリンピック・パラリンピックを題材にして

- ① スポーツの意義や価値等に対する国民の理解・関心の向上
- ② 障害者を含めた多くの国民の、幼少期から高齢期までの生涯を通じたスポーツへの主体的な参画（「する」、「見る」、「支える」、「調べる」、「創る」）の定着・拡大
- ③ 児童生徒をはじめとした若者に対する、これからの社会に求められる資質・能力等の育成

の推進を図るものとしています。

（2）オリンピック・パラリンピックの理念とオリンピック・パラリンピック教育の意義

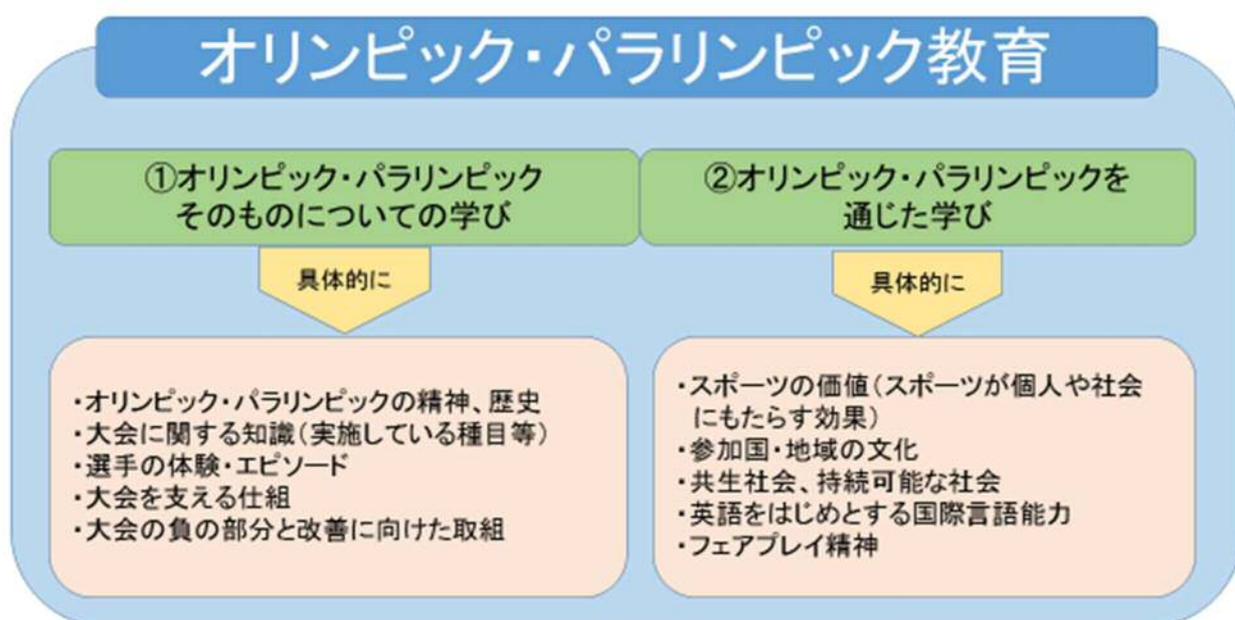
オリパラ教育の推進には、オリンピックの3つの価値（卓越 Excellence、友情 Friendship、敬意/尊重 Respect）とパラリンピックの4つの価値（勇気 Courage、決意 Determination、平等 Equality、インスピレーション Inspiration）の価値を踏まえる必要があります。こうした基本的な価値を学び、社会の変革のきっかけとしていくことが重要です。

そして、オリパラ教育は、スポーツの価値の再認識を通じ、国際的な視野を持って世界の平和に活躍できる人材を育成するものでもあります。

また、ドーピングの問題やスポーツに携わる者がからむ不祥事は、スポーツの公平性や高潔性（インテグリティ）を揺るがしかねない事態を生んでおり、オリパラ教育を通じて、スポーツの価値やその高潔性を守ることを意味、そしてそれらを保持していくための不断の努力の大切さについて学ぶことも重要です。

（3）オリンピック・パラリンピック教育の具体的内容

「オリンピック・パラリンピック教育」とは、大別して、①「オリンピック・パラリンピックそのものについての学び」と②「オリンピック・パラリンピックを通じた学び」から構成されます。



こうした学習を通じて、社会の課題の発見や解決に向けて他者と協働しつつ主体的に取り組む態度や、多様性の尊重（人間としての共通性、他者への共感、思いやり等）、公德心（マナー、フェアプレー精神、ボランティア精神、おもてなし精神等）の育成・向上を図ることが求められます。こうした力を身に付けることは、これからのグローバル化が進み、変化の激しい時代を生き抜いていくために、今後ますます重要になります。

本実践資料集は、中学校、高等学校における保健体育（体育理論）、道徳、特別活動等において、オリパラ教育を推進する指針として活用されることを願い作成したものです。

各学校においては、学校の特色や実態、地域の実情、生徒の発達段階に応じ、札幌らしいオリパラ教育を皆さんの力で進めていきましょう。

授業展開例

◆本時のねらい〔評価の観点〕

- 1 スポーツには、「行うこと」「見ること」「支えること」といったさまざまな関わり方があることを知る。〔知識・理解〕
- 2 スポーツへのさまざまな関わり方の特徴や楽しさについて理解する。〔知識・理解〕
- 3 自分がスポーツにどのようにかかわっているかについて考える。〔思考・判断〕

◆本時の展開

	教師の働きかけと学習活動・内容	資料・評価
導 入	<p>○「ウォームアップ」を読み、ワークシートで作業させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>写真の中に、走っている人の他にどんな人が関わっているか、できるだけ多く挙げてみよう。</p> </div> <p>○ワークシートに写真から読み取れる人々の関わりを全て書き出させる。</p> <p>○何人かを指名し、発表させて板書する。</p> <p>※板書する際は、見ること、支えることに分かれるように工夫して書くとよい。また、作業時に巡回し、さまざまな種目や関わり方が出されるように指名の仕方を工夫するとよい。</p> <p>○一とおりに出たところで、スポーツへのさまざまな関わり方について詳しく学習することを告げる。</p>	<p>・教科書 p.136 「ウォームアップ」</p> <p>・ワークシート No.2-1</p>
展 開	<p>① スポーツを行うこと</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「スポーツに関わる」と聞いたとき、初めに自分で体を使って行うことを考えるだろう。では、どのような目的や行い方で行っているだろうか。</p> </div> <p>○教科書の本文と資料を用いて、スポーツを行う目的や行い方について確認する。</p> <p>〔目的〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術の向上 ・健康の保持増進 ・家族・友人や地域の人々との交流 <p>〔行い方〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で毎日 ・部活動に入って ・家族や友達と誘い合って ・イベントなどに参加して <p>○教科書の本文を読ませ、スポーツは誰でも、いつまでも行えるものであることを確認する。</p> <p>○ワークシートでまとめさせる。</p>	<p>・教科書 p.136 本文,資料①</p> <p>☆ねらい 1, 2</p> <p>・教科書 p.136 本文</p> <p>☆ねらい 1, 2</p> <p>・ワークシート No.2-2</p>

展	<p>② スポーツを見ること</p> <div data-bbox="199 161 906 322" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>これまで、スポーツをテレビで観戦したことがある人は多いと思います。競技場で観戦したことがある人はいますか。手を挙げてください。</p> </div> <p>○どんな種目を観戦したのか、またその感想を発表させる。 ○「スポーツを競技場で見るのと、テレビで見るとではどのように違うと思うか。」と、問いを投げかける。 ○教科書本文、資料を参照させ、その違いについて板書する。 生徒から出た感想も加えて書く。</p> <p>③ スポーツを支えること</p> <div data-bbox="199 680 906 788" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スポーツを支えることを含めて、他に多様な関わり方がある。</p> </div> <p>○教科書の本文を読み、スポーツを支えることの例として挙げられたものを板書する。また、スポーツの歴史や記録などを調べる、等もあることを確認する。 〔例〕 ・監督やコーチ、マネージャー ・メンバーの家族 ・観客の誘導や会場の整備 ・障害のある人のスポーツの支援 ・歴史や記録を調べる 他</p> <p>○実際のオリンピックでは、どのような支えがあったのか、資料を参照し、板書に加える。 〔例〕 ・トレーナー、ドクター ・通訳 ・広報 ・管理栄養士 ・メカニック（義肢装具士など） ・ものづくりの技術者 ・観光客案内に関わるボランティア 他</p> <p>○ワークシートの内容から、スポーツを行うこと、見ること、支えること、調べることといった関わり方について、学習を振り返らせる。</p>	<p>・ワークシート No.2-3 ・教科書 p.136 本文,資料② ☆ねらい 1,2</p> <p>教科書 p.137 本文,資料③④ ・ワークシート No.2-4</p> <p>・オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料 p.80</p>
まとめ	<p>④ 多様な関わり方</p> <div data-bbox="199 1639 906 1747" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>多様な関わり方の中で、あなたは、どのように関わりたいか、例を挙げて考えてみよう。</p> </div> <p>○資料を参照し、2020年の夏季東京オリンピック・パラリンピックや、2026年の冬季札幌オリンピック・パラリンピックにどのように関わりたいか、ワークシートにまとめさせる。 ○スポーツへの多様な関わり方ができるよう促して、本時のまとめとする。</p>	<p>・ワークシート No.2-5 ☆ねらい 3</p>

2. スポーツへの多様な関わり方

年 組 番
名前

1. **ウォームアップ** 写真の中に、走っている人の他にどんな人がいるか、「〇〇している人」の形で、できるだけ多く挙げてみましょう。 参照：教科書P. 136 ウォーム



考えてみよう!

その役割は、スポーツを「行う」「見る」「支える」のどれにあてはまる?

2. **スポーツを行うこと** 参照：教科書P. 136資

【目的】

【行い方】

3. **スポーツを見ること** 参照：教科書P. 136資

【観戦したことがある種目】

【TV観戦と競技場での観戦の違いとは?】



4. **スポーツを支える** 参照：教科書P. 137資

【「支える」関わり方とは?】

考えてみよう!

実際の「支え」にはどんなものがあるだろう?オリンピック・パラリンピックを参考にしてみよう。 参照：オリパラ指導参考資料P. 80

5. **多様な関わり方**

【スポーツへの多様な関わり方の中で、あなたはどのように関わりたいですか?例を挙げて考えてみよう】

授業展開例

◆本時のねらい〔評価の観点〕

- 1 スポーツのルールやマナーとはどのようなものかについて理解する。〔知識・理解〕
- 2 スポーツに求められる社会性とはどのようなことかについて理解する。〔知識・理解〕
- 3 スポーツに求められる社会性について、どのように日常生活と関わっているか、具体例を通じて考える。〔思考・判断〕

◆本時の展開

	教師の働きかけと学習活動・内容	資料・評価
導入	<p>○ウォームアップを読み、ワークシートで作業させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> スポーツのルールやマナーは、なぜあるのだろうか。 ウォームアップを例に、考えてみよう。 </div> <p>○少人数グループで話し合わせる。</p> <p>○各グループの意見を発表させて、板書する。</p>	<p>・教科書 p.150 「ウォームアップ」</p> <p>・ワークシート No.5-1</p> <p>・教科書 p.168 「ユニバーサルスポーツ」</p>
展開	<p>○本時の学習の目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 今挙げたようなことをはじめとして、ルールやマナーがなかったら、スポーツはどうなるだろうか。 </div> <p>○数名を指名して答えさせる。ルールがないとスポーツが成立しないことに気づかせる。</p> <p>○教科書を読ませ、スポーツのルールやマナーについて本文をまとめて板書する。</p> <p>〔ルール〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公正さを保障。 ・楽しさと安全を保障。 ・さまざまな条件で競い合いができる。 <p>〔マナー〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より楽しく行うためのもの。 ・地域や時代によって意味が違う。 <p>○教科書の本文、資料を参照し、ルールとマナーについて、共通の理解を図ったり、お互いに納得して合意したりすることが必要であることを確認させる。</p> <p>○ルールとマナーについて、ワークシートにまとめさせる。</p>	<p>・ワークシート No.5-2</p> <p>・教科書 p.150,資料①</p> <p>☆ねらい1</p> <p>・ワークシート No.5-2</p> <p>☆ねらい1</p>

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>スポーツに求められる社会性とは、どのようなものがあるだろうか。</p> </div> <p>○教科書を読ませ、スポーツに求められる社会性について、まとめて板書する。</p> <p>[フェアプレイ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守り、相手を尊重し、よいマナーでプレイすること。 <p>[チームワーク]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの目的を達成するために最善を尽くし、役割を分担して協力し合うこと。 <p>[スポーツマンシップ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェアプレイをし続ける態度や考え方。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>では、フェアではないプレイはあるのだろうか？それは何だろうか？</p> </div> <p>○フェアではない事柄について、考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・反則 ・暴言 ・暴力 ・規定違反 ・マナー違反 ・ドーピング 等 <p>○これまでのオリンピックや国際大会で示された日本のフェアプレイや日本人選手はドーピングをしないことなどが、国際的に評価されていることに触れる。</p>	<p>・教科書 p.151 本文,資料②</p> <p>☆ねらい2</p> <p>☆ねらい3</p> <p>・オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料 p.32~33</p>
<p>まとめ</p>	<p>○次のように説明して学習内容についてまとめ、確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツでは、ルールやマナーを守ること、お互いに合意することなどを通して、日常生活でも役立つ社会性を獲得している。つまり、スポーツにはそれらを身に付ける力があるということである。 ・また、日本人のもつフェアプレイ精神は世界に示すべきものであり、今後の国際大会においてもスポーツをする人、見る人、支える人すべてが誇りをもって守ってほしいものである。 	<p>・ワークシート No.5-今日のまとめ</p> <p>☆ねらい3</p>

2. スポーツと社会性

年 組 番 名 前

1. **ウォームアップ** 昼休み、バスケットボールを持って校庭に出たところ、同じクラスの友達が5人集まりました。試合形式で楽しもうとすると、どんなルールで行うとよいと思うか、意見を出し合ってみましょう。〔ヒント：時間、コート、人数〕

参照：教科書 P. 150 ウォームアップ



考えてみよう!

そのうち一人が、足に障害をもっていたとしたら・・・どのような工夫で楽しめる?

参照：教科書 P. 168 ユニバーサルスポーツ

2. スポーツのルールとマナー

ルールやマナーがなかったら、スポーツはどうなるだろうか?

参照：教科書 P. 150 資料

【ルールとは】

【マナーとは】



3. スポーツに求められる社会性

【フェアプレイ】
【チームワーク】
【スポーツマンシップ】

参照：教科書 P. 151 資料



考えてみよう!

・フェアではないプレイとは? なぜ、起こるのだろうか?

参照：オリパラ指導参考資料 P. 32~

参照：オリパラ指導参考資料 P. 102

・スポーツを行う人、見る人、支える人それぞれのフェアプレイとは?



今日のまとめ

授業展開例

◆本時のねらい〔評価の観点〕

- 1 スポーツには、様々な国際大会があり、それらは国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを知る。
〔知識・理解〕
- 2 現代社会においては、国際的なスポーツ大会が国際親善や世界平和に果たす役割が大きくなってきていることを知る。〔知識・理解〕
- 3 国際的なスポーツ大会などに関心を持ち、それらが身近で行われた際に、どんな関わり方ができるかについて考える。〔関心・意欲・態度〕〔思考・判断〕

◆本時の展開

	教師の働きかけと学習活動・内容	資料・評価
導入	<p>○「ウォームアップ」の課題を考えさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">この1年間で、テレビや新聞などで見聞きしたスポーツの国際大会を挙げてみよう。</div> <p>○発表させて板書する。 ○発表の中に入っていないければ、パラリンピックなど障害者スポーツも紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 p.162 「ウォームアップ」 ・ワークシート
展開	<p>○本時の学習の目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">国際的なスポーツ大会には、どんな役割があるだろうか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">オリンピックは何のために行われるのか。</div> <p>○教科書の本文を読む。 ○オリンピックの基本理念(オリンピズム)について確認する。 ・近代オリンピックは、スポーツを通じて、心身を鍛えること、世界の人々と交流すること、平和な世界を築くことなどを目的として始められたこと。 ・オリンピックの競技大会は、オリンピズムを伝え広める一つの方法であること。 ・その他の国際的なスポーツ大会も、オリンピックと同様に国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">スポーツの魅力はどのようにして広がっているだろうか。</div> <p>○国際大会開催をきっかけに、外国選手と大会開催地の人々との交流、外国からの観戦者との街中での交流の他、参加国・地域のことを学ぶ活動などが行われることを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 p.162 「学習の目標」 ・オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料 p.20 オリンピックの理念 (オリンピズムについて) ・教科書 p.163

	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地などを訪れたりする観戦者もいるため、開催地以外でも交流機会は期待できる。 ・オリンピック札幌大会に合わせて札幌の町づくりも進められた。 ・オリンピック札幌大会の衛星中継で紹介されたことから、さっぽろ雪まつりは世界の注目を集めるようになった。 <p>○さまざまな交流もスポーツに伴う楽しみ、魅力であることを説明する。</p> <p>○オリンピック長野大会での「一校一国運動」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>私たちの地域で国際的なスポーツ大会が行われるとしたら、訪れる諸外国の人たちと交流したり、相互理解を深めるために、自分たちでできる活動を考えてみよう。</p> </div> <p>○ワークシートで作業。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に国際大会が開かれた地域では、そのことを思い出させ、実際に行った活動と、行って見たかった活動などを考えさせても良い。 ・考えが出にくい場合には、行われる大会の種類をはじめ、活動についても、学校単位の活動や家族単位の活動、友達同士でできる活動などと、限定して考えさせても良い。 <p>○発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス全体で意見を共有する。 ・良い意見があったら、ワークシートに記入する。 <p>○意見の交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 3 ・オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料 <p>p.46 1972年札幌大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料 <p>p.47 1998年長野大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 p.163「活用しよう」 <p>・ワークシート</p>
<p>まとめ</p>	<p>○国際的なスポーツ大会を通じて、選手に限らず誰もが交流や友好を通じ、国際親善や世界平和に貢献できることを確認する。</p>	

(オリパラ資料)

・教科書

p.166~167

p.175~178

2. 国際的なスポーツ大会とその役割

年 組 番 氏名

1. ウォームアップ

この1年間で、テレビや新聞などで見聞きしたスポーツの国際大会を挙げてみよう。

※夏季種目や冬季種目、札幌で行われている大会なども参考に考えてみよう。

2. 活用しよう

自分の住んでいる地域で国際的なスポーツ大会が行われるとして、諸外国の人と交流したり、相互理解を深めたりするための活動を考えてみよう。

※実際に経験したことはないかな？学校単位の活動や家族単位の活動、友達同士などでも考えてみよう。

どんなスポーツ大会が考えられるかな？

交流や活動はどんなことが考えられるかな？

意見の交流で、参考にしたい意見があったら、記入しておこう。

授業展開例

◆主題名 「強い意志、生きる喜び」

内容項目【1－(2)】 「主として自分自身に関すること～希望・勇気、強い意志～」

【3－(3)】 「主として自然や崇高なものとの関わりに関すること～人間の強さと気高さ、生きる喜び～」

◆本時のねらい〔評価の観点〕

- ・挫折にもめげずに再び目標に向かって歩んだ阿部さんの生き様を通じて、あきらめずに最後までやり抜くことの大切さに気付くことができるようにする。

◆本時の展開

	教師の働きかけと学習活動・内容	資料・評価
導 入	<p>○阿部雅司さんの簡単な経歴を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金メダリストであること。 ・複合競技について、数々の大会で入賞していること。 ・アルベールビルオリンピックの団体の結果の記録がないこと。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 阿部さんは、どうしてアルベールビルオリンピックの団体に出場していないのだろう。 </div>	<p>・経歴を簡単にまとめた資料を配付</p> <p><参考></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> カルガリーオリンピック <ul style="list-style-type: none"> ・個人 31 位 ・団体 9 位 <input type="checkbox"/> アルベールビルオリンピック <ul style="list-style-type: none"> ・個人 30 位 ・ <input type="checkbox"/> リレハンメルオリンピック <ul style="list-style-type: none"> ・個人 10 位 ・団体金メダル
展 開	<p>○資料を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2度目のオリンピック出場だったこと。 ・当然選ばれると思っていた団体戦のメンバーから外れたこと。 ・一度は引退を決意したこと。 ・これから生まれてくる子どものためにも、もう一度やり直してみると決意したこと。 ・補欠になったことに胸を張れるぐらいの気持ちになったこと。 <p>○感想を交流する。</p> <p>※最も印象に残ったことは何かを問い、ワークシートに記入する。</p> <p>※アルベールビルオリンピック時は、団体戦メンバーで最年長であり、リーダー格でもあったことを伝えることで、メンバーから外れた時の阿部さんの感情を考えてみたくなる思いを引き出す。</p> <p>○阿部さんが団体戦のメンバーから外れた時の気持ちを考える。</p>	<p>・「やめねえで、いがった。」の抜粋版資料（別添）を配付</p> <p>・ワークシート1</p>

<p>展 開</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>阿部さんが団体戦のメンバーから外れた時は、どんな気持ちだったのだろうか？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・並大抵のつらさではなかったと思う。 ・メンバーが金メダリストになってチャホヤされていたり、一緒に惨めにインタビューを受けたりしていることを想像すると、本当につらかったと思う。 ・やめてしまいたくなる気持ちがよく分かる。 ・自分にも、何もかも投げ出しなくなる経験があるので、阿部さんほどではないけど、共感できるところがすごくある。 <p>※生徒が自分の経験と重ね合わせながら、想像を絶する挫折であったことに寄り添える交流にする。そして、それを乗り越えていくことができた力の源に焦点化する。</p> <p>○阿部さんがもう一度スキーをしようと決意した理由を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>想像を絶する挫折だったにも関わらず、なぜもう一度スキーをする気持ちになれたのだろうか？</p> </div> <p>[家族のため]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生まれてくる赤ちゃんに自分の雄志を見せたい。 ・家族が喜ぶ姿を見たい。 <p>[応援してくれる人のため]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補欠になって初めて分かった感謝の気持ち。 ・お世話になった恩返しを。 <p>[自分自身のため]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回よりもつらい思いをすることは無い。 ・悔いを残したくない。 <p>※希望に向かってやり抜く強い意志の源を考え、その意見を交流し、それぞれの意見に寄り添ってみる場を設けることで、弱さを克服する強さや気高さを実感できるようにする。</p>	
<p>ま と め</p>	<p>○自分の考えが変化したり、深まったりしたことを中心に振り返り、この時間で考えたことをワークシートに記入する。</p>	<p>・ワークシート2</p>

「強い意志、生きる喜び」

年 組 番 氏名

1. 「やめねえで、いがった。」の資料を読んで、一番印象に残ったことを書こう。

2. 今日の学習で考えたことを振り返ろう。

※自分の考えが変化したり、深まったりしたことを中心に書きましょう。

友達のことを聞いて、参考にしたい意見があったら、記入しておこう。

指導例 高等学校

特別活動 社会生活における役割の自覚と自己責任、国際理解と国際交流
「ドーピング問題とフェアプレイの精神」

1. 題材について

スポーツは、対戦相手同士が合意したルールを前提に、そのルールを守ってプレイすることにより成り立つ文化的行為である。勝つためにドーピングを行って有利になることは、スポーツの文化そのものを壊してしまうことになる。人間が独自につくりあげてきたスポーツの文化を次の時代に向けて発展させていくためには、賢明で正しい考えのもとスポーツを楽しんでいかなくてはならない。

2. 目標

- スポーツの価値をそこなうドーピング行為を許さない姿勢を示してゆける態度を身につける。
- 正しい倫理観やフェアプレイの精神のもとに成り立つスポーツ文化の価値を守り、より発展させようとする態度を養う。

3. 指導展開例

	主な学習内容・学習活動	指導上の留意点
導 入	<p>○オリンピック・パラリンピックの理念を理解しよう オリimpiズム…スポーツを通して心身を向上させ、世界中の人と交流して平和な世界を築いていこう</p> <p>パラリンピックの4つの価値…勇氣、強い意志、インスピレーション、公平</p> <p>→フェアプレイの精神のもとに理念が実現される</p> <p>○オリンピックでのドーピング問題 ドーピングは80年代から現代まで続いている問題である</p>	<p>※資料 オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料(スポーツ庁) P20</p> <p>※資料 I' m POSSIBLE (国際パラリンピック委員会)P11</p> <p>※資料 オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料(スポーツ庁) P32</p>
展 開	<p>既習事項の復習 (体育理論の内容)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ドーピングとは?</p> <p>競技力を高めるために不正薬物使用などの不正な手段を用いること</p>	<p>体育理論にて学習した内容の振り返りと定着</p>

	<p>なぜ禁止されているのか？</p> <p>スポーツの価値をそこなう、選手の健康破壊、社会的に悪影響</p> <p>なぜドーピングはなくなるのか？</p> <p>ワークシートに考えを記入する</p> <p>例) 勝利至上主義</p> <p>どうしてそんなに勝ちたいのか？勝たねばならないのか？ 名声、生活のため(自分・家族)、国のため、スポンサー契約、商業主義 など</p> <p>ドーピング根絶のためのアイデアを出してみよう</p> <p>ワークシートに記入し、その後グループ討議を進める</p> <p>例) 禁止規制の強化 スポーツの価値・倫理の教育 アンチドーピング活動</p>	<p>ドーピング問題の背景を社会面から考えさせる</p> <p>グループで話し合わせ、代表者が発表する</p>
<p>ま と め</p>	<p>○オリンピック・パラリンピックの理念を実現させ、スポーツ文化をより一層発展させていくためには、スポーツの基本理念であるフェアプレイ精神を忘れてはならない。</p>	

4. 発展的学習

アンチドーピングやフェアプレイ精神に関するポスターや美術作品などを制作し、各場面で発表することによりさらに学習を深めていく。

活動例 ・文化祭：展示発表

- ・他校交流：学んだことを地域の小中学生に伝える
- ・地域交流：スポーツ大会等のイベントでの展示や発表

指導例 高等学校

特別活動 国際理解と国際交流

「オリンピック・パラリンピックの効果的開催について考える」

1. 題材について

2020東京大会開催に向けてポジティブな効果への期待が高まっている一方で、ネガティブな面にも目を向け、その両面を受け止めることが将来のスポーツ文化発展を担う高校生としては必要である。オリンピック開催経験の遺産を身近に感じることができる札幌の高校生が、オリンピック・パラリンピック本来の理念が実現される大会とはどうあるべきかについて考える機会として、本題材を設定した。

2. 目 標

○日本や各国での開催地例からメリットやデメリットを分析し、今後オリンピック・パラリンピックの理念に基づき大会をより一層発展させていくにはどうしたらよいか考えを深める。

3. 全体計画例（2時間扱い）

	学習内容・学習活動
1 時間目	<p>オリンピック・パラリンピックの理念を理解しよう</p> <p>オリピズム…スポーツを通して心身を向上させ、世界中の人と交流して平和な世界を築いていこう</p> <p>パラリンピックの4つの価値…勇気、強い意志、インスピレーション、公平</p> <p>※資料 オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料(スポーツ庁)P20</p> <p>I'm POSSIBLE (国際パラリンピック委員会)P11</p> <p>活動1 開催地例からメリットとデメリットを考える</p> <p>過去の開催地例をグループで1つ選び、調査分析し、発表資料を作成する(図書館や情報機器などを利用する)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本での開催例 東京、札幌、長野 ・各国での開催例 <p>例) メリット…経済効果(需要増)、インフラ整備、スポーツ振興、技術革新、国や地域のアピール、多様な文化や人々との交流 など</p> <p>デメリット…経済的負担、大会後の施設の管理運営、環境破壊、治安の悪化、衛生上の問題 など</p>

2 時間目	<p>活動2 各グループによる発表</p> <p>活動3 オリンピックを効果的に開催するには？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自分の考えをまとめたのち、ディスカッションする 例) 活発な国際交流のためにどんな活動ができるか？ 大会後の施設を有効利用するには？ 環境にやさしい大会にするにはどんなことができるか？ ・再度自分の考えを整理し、ワークシートに記入する
-------	---

4. 発展的学習

オリンピック・パラリンピック開催に関するポスターや美術作品などを制作し、各場面で発表することによりさらに学習を深めていく。

活動例 ・文化祭：展示発表

- ・他校交流：学んだことを地域の小中学生に伝える
- ・地域交流：スポーツ大会等のイベントでの展示や発表